

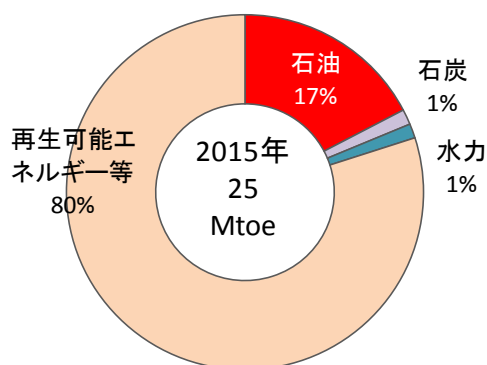
## 5-11 ケニア

### 1. サマリー

#### 1. エネルギー事情

- (1) 一次エネルギー供給量 (2015) : 25 百万 toe (日本の 0.06 倍)
- (2) 一人当たりの一次エネルギー供給量 (2015 年) : 0.55toe (日本の 0.16 倍)
- (3) エネルギー自給率 (2015 年) : 81%
- (4) エネルギー起源 CO<sub>2</sub> 排出量 (2015 年) : 14.1 百万 CO<sub>2</sub> 換算 ton (日本の 1.2%)
- (5) 一人当たりエネルギー起源 CO<sub>2</sub> 排出量 (2015 年) : 0.30 CO<sub>2</sub> 換算 ton (日本の 3.3%)
- (6) エネルギー源別可採年数 (2016 年末) : 原油、天然ガス、石炭とも NA

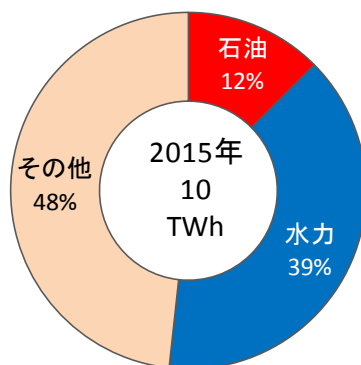
一次エネルギー供給構成 (2015 年)



Country: Kenya

(出所) World Energy Balances 2017, IEA

発電電力量構成 (2015 年)



Country: Kenya

(出所) World Energy Balances 2017, IEA

## 2. エネルギー政策のポイント

### (1) エネルギー政策担当機関

- ケニアのエネルギー行政は、エネルギー石油省 (Ministry of Energy and Petroleum) が管轄している。エネルギー石油大臣は、Charles Keter 氏である。他の関連機関は、環境・水・天然資源省 (Ministry of Environment & Natural Resources) <大臣: Judy W. Wakhungu 氏>、鉱業省 (Ministry of Mining) <大臣: Dan Kazuhg 氏>がある。

### (2) 基本政策

- 2015年1月、エネルギー石油省 (Ministry of Energy and Petroleum) が「国家エネルギー政策 (National Energy and Petroleum Policy)」を策定した。2007年ケニア政府が発表した「Kenya Vision 2030」に沿っており、ミッションは、環境を保護・保全しつつ、国家及び国の発展ニーズを満足させるために、安価で持続可能な、競争力、信頼性、安全性の高いエネルギーサービスの提供を最小限のコストで容易にすることとしている。

### (3) 最近の動向

- 2015年5月、電気接続料金を Kenya Shilling (KES) 35,000 から KES15,000 (約153ドル) に下げた。2017年には発電設備を 2,152MW から 5,000MW まで増強し、電気利用人口割合を倍増の70%にする計画である。
- 2017年8月、ケニアの Lokichar で探鉱を続けている Tullow、Africa Oil、Maersk 共同事業体は、同鉱区からの回収可能生産量を 7.5 億 bbl から 10 億 bbl にするため、3本の探鉱井を掘削することを最終決断 (FID) したと発表した。

## 3. 日本とエネルギー分野における関係

- 2016年8月、第6回アフリカ開発会議において、三菱商事はフランス Total や日本貿易保険と組み、ケニア中部で 40MW 規模のメガソーラーの建設・運営に関する覚書を交わし同時に豊田通商は2013年に始まった地熱発電の事業拡大に向けた調査を開始した。
- 2017年2月、三菱商事は三菱日立パワーシステムズ (MHPS) および現地パートナー企業である H Young & Co ltd. とケニア電力公社が計画する地熱発電所工事をフルターンキーで受注した。完工は2019年の予定。

## 2. 主要エネルギー指標

COUNTRY: Kenya

(2015年)

(1) 一次エネルギー供給量		25 Mtoe
(2) 一人当たりの一次エネルギー供給		0.55 toe/人
(3) GDP当たりの一次エネルギー供給		0.48 toe/千ドル
(4) エネルギー自給率		81 %
(5) エネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量		14.1 百万CO <sub>2</sub> 換算ton
(6) 一人当たりエネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量		0.30 CO <sub>2</sub> 換算ton/人
(7) エネルギー源別構成率	石炭	1 %
	石油	17 %
	天然ガス	0 %
	原子力	0 %
	水力	1 %
	再生可能エネルギー等	80 %
(8) エネルギーの輸入依存度		19 %
(9) 石油の輸入依存度		100 %
(10) 輸入原油の中東依存度		- %
(11) 原油の輸入先	第1位	内訳不明
	第2位	NA
	第3位	NA

(出所) (1)～(4)および(7)～(9) : World Energy Balances 2017, IEA

(5)～(6) : CO<sub>2</sub> Emissions from Fuel Combustion 2017, IEA

(10)～(11) : World Energy Balances 2017, IEA